

教科名	家庭	科目名	リビングデザイン（3年次）【2単位】	
授業形態	講義形式+実習（住居モデル・平面図などの作品制作）			
選んでほしい生徒	住居の歴史や住居の設計に興味があつて、図面を描いたり、インテリアデザインを考えたりしてみたいと思っている人			
科目の目標	生活と住居、住居の設計、インテリアなどに関する知識と技術を習得し、快適な住空間をデザインする能力と態度を身に付ける。			
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> 1 住生活に関するさまざまな問題の改善・向上を目指して、総合的にデザインする実践的な態度を身に付ける。 2 健康で安全な室内環境の条件、自然環境や社会環境とのかかわりについて理解を深める。 			
学習計画	単元・教材		学習のあらまし	
	【1学期】 <ol style="list-style-type: none"> 1 住生活と住居の変遷 2 住生活と環境 3 住居の選択と管理 【2学期】 <ol style="list-style-type: none"> 4 住居の設計（実習） 5 インテリア（実習） 【3学期】 <ol style="list-style-type: none"> 6 住生活の充実・向上 		<ul style="list-style-type: none"> ・住居の歴史、住居の地域性についての理解を深める。また、住生活と環境との関わりについても考える。 ・図面を理解したり、作成したりできるようにする。色彩の基本を学び、部屋の用途に応じたインテリア計画をたてることができるようにする。 ・住生活に関する諸問題を理解し、住生活の充実・向上を目指して改善点を考える。 	
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	・住生活と文化、住空間の構成と計画、インテリアデザインなどに興味を持ち、快適な住空間を計画し、デザインする能力と実践的な態度を身に付けている。	・住生活と文化、住空間の構成と計画、インテリアデザインなどについて思考を深め、学習した知識を基に、適切に判断し、調和のとれたインテリアコーディネートとデザインができる。	・インテリアのデザイン要素、構成要素に関する知識を習得し、インテリアデザインの表現技法を身に付け、具体的な住空間のインテリアデザインができる。	・住生活と文化、住空間の構成と計画、インテリアデザインなどに関する知識を身に付け、環境や福祉にも配慮した住生活について理解している。
	上記の観点を踏まえ、定期考査、実習作品、出席状況、授業態度、提出物、課題等を総合的に判断して評価を行う。			
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> 1 いろいろな資料を参考にすることが多いので、普段から新聞・テレビ・本などで住居に関する情報をチェックしておこう。 2 住宅展示場などへも休日を利用して行ってみよう。 3 実習では自分の人生設計を考えながら取り組んでみよう。 4 定期考査では教科書を中心に理論的なことが出題されるから、繰り返し復習し、理解しよう。 			
教材費	教科書 1,300円 実習費 約2,000円			
その他	特になし			